

1. 件名：新型転換炉原型炉ふげんの使用済燃料の搬出計画に係る面談
2. 日時：令和5年12月25日（月）16時30分～17時15分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門
栗崎企画調査官、真田安全審査官、上野管理官補佐、大島原子力規制専門員
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
敦賀廃止措置実証本部 副本部長 他2名
新型転換炉原型炉ふげん 安全・品質保証部 部長
5. 要旨
 - 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から新型転換炉原型炉ふげんの使用済燃料の搬出計画の見直しについて、資料に基づき説明があった。
 - 原子力規制庁から、搬出計画の見直しの要因としている輸送容器の設計変更及びフランスで実施する使用済燃料の確認試験について、それぞれに要する期間・内容等をより具体的に説明するよう伝えた。
 - 原子力機構から、了承した旨返答があった。
6. 配付資料
 - 資料1 新型転換炉原型炉ふげんの使用済燃料に係る搬出計画の見直しについて
 - 資料2 仏国再処理施設の概要